

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成 27 年 4 月 23 日 (2015.4.23)

【公開番号】特開 2012-193733 (P2012-193733A)

【公開日】平成 24 年 10 月 11 日 (2012.10.11)

【年通号数】公開・登録公報 2012-041

【出願番号】特願 2012-55260 (P2012-55260)

【国際特許分類】

F 0 2 C 7/20 (2006.01)

F 2 3 R 3/60 (2006.01)

F 0 2 C 7/00 (2006.01)

F 0 1 D 25/00 (2006.01)

【F I】

F 0 2 C 7/20 B

F 2 3 R 3/60

F 0 2 C 7/00 D

F 0 1 D 25/00 U

F 0 1 D 25/00 X

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 3 月 6 日 (2015.3.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ツールであって、

フレーム部から径方向に延びる取付け部を含む環状フレーム部と、

前記取付け部上に配置され、タービン燃焼器の筒形構成部品の部材に係合するようなサイズと形状のフック部と、

前記取付け部上に配置され、前記タービン燃焼器の一部に係合するように動作可能な力作用部と

を備えており、前記フック部が、前記フレーム部の回転軸と平行に配置された開口部を含んでいる、ツール。

【請求項 2】

前記フック部が、前記開口部を画成するプレートを含む、請求項 1 に記載のツール。

【請求項 3】

前記開口部が、第 2 の平坦面と概ね平行に配置された第 1 の平坦面によって画成される、請求項 2 に記載のツール。

【請求項 4】

前記開口部が更に、第 1 の平坦面と概ね垂直に配置された第 3 の平坦面によって画成される、請求項 3 に記載のツール。

【請求項 5】

前記第 1 の平坦面が前記フレーム部の平坦面と平行に配置される、請求項 3 に記載のツール。

【請求項 6】

前記力作用部が、前記取付け部に係合する第 1 のねじ部材を含む、請求項 1 乃至請求項

5 のいずれか 1 項に記載のツール。

【請求項 7】

前記力作用部が、前記取付け部に係合する第 2 のねじ部材を含む、請求項 6 に記載のツール。

【請求項 8】

前記ツールが第 2 の環状フレーム部を更に含み、前記力作用部が、前記第 2 の環状フレーム部に連結される、請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか 1 項に記載のツール。

【請求項 9】

前記力作用部が油圧ジャッキ部材を含む、請求項 1 乃至請求項 8 のいずれか 1 項に記載のツール。

【請求項 10】

前記ツールが更に、前記環状フレーム部上に配置されたハンドルを含む、請求項 1 乃至請求項 9 のいずれか 1 項に記載のツール。

【請求項 11】

前記力作用部が、タービンシステムの燃焼器部のねじ山付きオリフィスに係合するように動作する、請求項 1 乃至請求項 10 のいずれか 1 項に記載のツール。

【請求項 12】

前記フック部がファスナで前記取付け部に固定される、請求項 1 乃至請求項 11 のいずれか 1 項に記載のツール。